

5A  
R8.5.1



～お子さんたちの姿～

園庭の桜の花も新緑に移り変わり  
そよ風と吹く風に揺れてさわやかな季節と  
なりました。

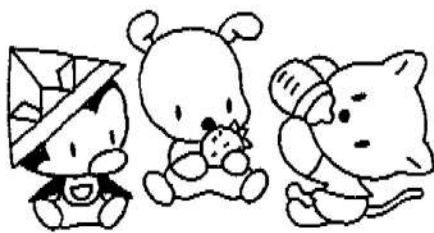
入園から一ヶ月が過ぎお家の方と離れて不安で  
泣いていたお子さんも少しずつ新しい環境に慣れ  
生活のリズムも整ってきました。それと共に離乳食や給食  
もよく食べ、安心してお昼寝もできるようになりました。

れんげさんは発達のあるクラスでひとりひとりの  
発達に合った遊びを取り入れた先月でした。

歩けるお子さんたちは大好きな戸外に出て小人の  
すべり台を何度もすべったり、小山に登っては「オー」と  
大きな声を響かせたり、砂場で砂の感触を味わったり  
興味深々でのびのびと遊んでいます。

小さなお子さんは保育士の側で音の出るおもちゃに  
手を伸ばしてみたり自分で活動しようとする動きをしたり  
抱っこやベビーカーに乗って園庭を散歩し目に映る景色に  
目を輝かせています。

今月もひとりひとりのお子さんたちと沢山触れ合い  
スキンシップをほかりながらより成長を促していきたいと  
思います。



## おねがい

★連休明けは生活リズムも崩れて疲れる出やすい時期でもあります。いつもとお子さんの様子が  
違う時は必ず連絡帳に書くか、保育士に直接お知らせ下さい。

★午睡の時に暑さを感じる日も出てきました。お昼寝用のバスタオルを1枚、シーツと  
一緒にお持ち下さい。

★日中暖かい日が多くなっています。着替えは春向きのものをご用意下さい



# れんげぐみ だより

担任 早川・川端・吉田

### 今月のねらい

- お花さんや虫さんと一緒に遊びながら  
興味をもとう
- 保育士やお友達との関わりの中で  
自分でやりたい!という意欲を大切に  
しよう

### ふれあいあそび 大々好きの

乳児は大人の応答的な関わりが  
とても大切な時期です。子どもの顔と  
見て「ここにいるよ」とにっこりと笑い  
かけるだけで子どもたちにとって安心  
できる存在になっていけるのだと思  
います。

優しく抱っこしたり、高い高いとあや  
したり、ひざに座らせてこちらこちらしたり  
いはいいはいばあをくたりなど、沢山の  
ふれあい遊びでスキンシップをとったり  
自分の気持ちる大人から保育士から愛り止め  
てるさう関わりの中で信頼関係を築いて  
いきたいと思ひます。